

原子力人材育成に活用されている国内試験研究炉等の現状と震災復旧へ向けた対応状況について(I)

2014.7.3現在

設置機関	所在地	名称	震災等に伴う対応状況				原子力人材育成活動		問合せ先	
			東日本大震災被害と影響	再稼働時期			利用内容等	関連情報サイト		
				現状	申請	審査				認可
(独立行政法人) 日本原子力研究開発機構	茨城県 那珂郡東海村	研究用原子炉 (JRR-3)	○放射性物質閉じ込め及び原子炉運転制御等に被害なし (主な被害状況) ・原子炉建屋周辺の地盤沈下 ・排気系ダクトフレキ管の曲がり ・冷却塔周辺の地盤沈下 ・炉室天井スレートの脱落等 (対策措置状況) 必要な修理、修復等(完了)	停止中(定期自主検査等) (H22.11.20~) 【再稼働時期】 平成27年度以降 (平成26年10月申請目標)	準備中	未定	未定	(原子力人材育成センター) ○中性子利用実験入門講座 ○放射化分析実験(照射のみ) ・東京大学専門職大学院 ○インターンシップ実習受入:東京大学専門職大学院 (施設供用の人材育成利用) ○東京大学物性研究所 ○東京大学原子力専攻共同利用管理本部等	http://jrr3uo.jaea.go.jp/index.htm	原子力人材育成ネットワーク事務局 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル20階 TEL: 03-3592-2185 URL: http://jn-hrd-n.jaea.go.jp/ E-mail: jn-hrd.net@jaea.go.jp
		研究用原子炉 (JRR-4)	・排気筒のひび、ローディングドッグBの亀裂 ・2次系冷却貯槽の水位低下 ・ローディングドッグAのコンクリートのひび ・R1配管厚及び通路の天井と壁のひび ・原子炉プール水の溢水などの被害が生じた。	停止中(定期自主検査等) (H22.12.27~) (JAEA改革で施設廃止)	未定(調査検討中)			○主な利用目的 ・運転実験、炉物理実験、保守管理 ○利用大学等 ・原子炉研修一般課程(原子力人材育成センター) ・東京大学専門職大学院(インターンシップ実習含む) ・東京都市大学、早稲田大学共同原子力専攻 ・東京工業大学、茨城大学大学院、東海大学	http://jrr4.jaea.go.jp/	
		原子炉安全性研究炉 (NSRR)	(主な被害状況) ○地震発生時(停止中) ○原子炉建屋に損傷なし、一部、施設・設備の補修 (対策措置状況) 必要な補修等(完了) (新基準適合確認) ○平成25年1~2月:適合確認(了) 平成23年3~4月:全電源喪失の評価	運転中 (H25.12.17~H26.11.28) 施設定期検査 (平成25年11月~12月)	準備中	未定	未定	ONSSRの利用目的に新たに教育を追加済み ○主な利用目的 ・炉物理実験、反応度事故実験 ○利用大学 ・東京大学専門職大学院 ・東京工業大学	http://nsrr.jaea.go.jp/	
		軽水臨界実験装置 (TCA)	○放射性物質閉じ込め及び原子炉運転制御等に被害なし (主な被害状況) ・建屋周辺の地盤沈下、建屋壁のひび割れ (対策措置状況) 必要な修復等を完了	停止中 (定期検査、定期自主検査等) (H23.1.11~) (JAEA改革で施設廃止)	未定	未定	未定	(これまでの利用状況) ○主な利用目的 ・炉物理実験 ○主な利用先 ・原子力人材育成センター ・東京工業大学、東京大学専門職大学院	http://www.jaea.go.jp/04/ntokai/anzen/anzen_04.html	
		高速炉臨界実験装置 (FCA)	○放射性物質閉じ込め及び原子炉運転制御等に被害なし (主な被害状況) ・建屋周辺の地盤沈下、建屋壁のひび割れ ・燃料収納キャビネット変形 (対策措置状況) 必要な修復等を完了	停止中 (定期検査、定期自主検査等) (H23.8.1~) 【再稼働時期】 平成27年度以降 (平成26年10月申請目標)	準備中	未定	未定	(これまでの利用状況) なし	http://www.jaea.go.jp/04/ntokai/anzen/anzen_05.html	
		定常臨界実験装置 (STACY) (STACY更新炉)	○放射性物質閉じ込め及び原子炉運転制御等に被害なし (主な被害状況) ・建屋周辺の地盤沈下 ・建屋壁のひび割れ (対策措置状況) 必要な修復等を完了	停止中 (定期検査、定期自主検査等) (H23.11.30~) 【再稼働(更新)時期】 平成30年度以降 (平成26年10月申請目標)	準備中	未定	未定	(これまでの利用状況) ■STACY:なし (今後の利用予定) ■STACY(更新炉) ・炉物理実験(ただし、更新後当面の間は、福島デブリ臨界実験を優先)	(STACY) http://www.jaea.go.jp/04/ntokai/anzen/anzen_02.htm (STACY更新炉) http://www.jaea.go.jp/04/ntokai/anzen/anzen_01.html	
		(過渡臨界実験装置) TRACY	同上	停止中 (定期検査、定期自主検査等) (H23.11.30~) (JAEA改革で施設廃止)	未定	未定	未定	(これまでの利用状況) なし	http://www.jaea.go.jp/04/ntokai/anzen/anzen_03.html	
	施設数	7								
	茨城県 東茨城郡 大洗町	材料試験炉 (JMTR)	○原子炉停止状態:定期検査中 ○原子炉施設の損傷なし ○関連施設及び一部設備機器等に損傷、大きな損傷はなし	○JMTR利用の公募(実施中) ○新規基準(許認可手続き) ○再稼働時期(未定)	準備中	未定	未定	■中性子照射利用(東北大学等) ■JMTRの利用目的に新たに教育を追加済み ■国内外の若手研究者・技術者を対象とした実務体験型研修講座の実施(平成22年度文科省国際原子力人材育成イニシアティブ事業等)	http://new-jmtr.jaea.go.jp/	
		高温工学試験研究炉 (HTTR)	同上	停止中(H23.2.1~) (定期検査、定期自主検査等) 【再稼働時期】 平成27年度以降 (平成26年11月申請目標)	準備中	未定	未定	(これまでの利用状況) なし	http://httr.jaea.go.jp/index_top.html	
高速増殖実験炉 (常陽)		○原子炉停止状態:定期検査中 ○原子炉施設の損傷なし	○停止中(燃料交換機能の復旧等) ○再稼働時期(未定)	未定	未定	未定	■主な利用目的 ・運転訓練シミュレータを用いた炉物理試験(臨界近接、制御棒校正、フィードバック反応度) ・オンサイト講義(通常よりも詳細な現場見学会内) ■主な利用先:早稲田大学、東京都市大学、東京大学専門職大学院	(学生実習プログラム) www.jaea.go.jp/04/g-arai/joyo/practice/index.htm (照射利用) http://www.jaea.go.jp/04/g-arai/facilities_share/index.html		
施設数	3									
JAEA合計(I)		10								

